

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

2020年3月18日
長野地域振興局

提出区分		実績				
整理番号		19		課題区分 B		
実施機関		長野地域振興局林務課・北信教育事務所		担当課	所属	林務課 普及係
事業名		スクール・フォレストワークショップ			電話	026-234-9523
				E-mail	nagachi-rimmu@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	「しあわせ信州創造プラン2.0」における「学びの県づくり」の一環として、長野県の有する豊かな森林(自然)環境を、児童生徒の教育に有効に活用するため、様々な学校の関係者で情報や意見の交流を行うことにより、森林の教育利用を活性化し、「美しく豊かな木と森の文化の再生・創造」を担う次世代の育成につなげる。				
	現状と課題	従来からみどりの少年団活動や木育活動、また「総合的な学習の時間」の一環として森林の教育利用も進められている。しかし、学校には十分な知識や経験が不足しがちであること、また、必ずしも学校林等の活動の場があるとは限らないことなどから、活動するにあたって苦慮している。				
	内容 (変更後の内容)	長野地域の学校関係者を対象とした森林を学校教育活動に活用するための講演及び、アウトドアワークショップの開催 ・活発に活動している学校、活動に苦慮している学校、今後の活動を検討している学校等、様々な学校関係者で情報や意見の交流を行う。 ・自然教育・野外教育専門の講師による講演を行い、どのように学校教育に取り入れていけばよいかを考える。 ・アウトドアワークショップにより、学校林を活用した活動を実際に体験し、学校現場で使えるヒントを得てもらう。				
	事業期間	令和元年9月 ~				
	成果目標 (成果指標)	情報交流により学校林活動等の森林を利用した学校活動の活性化				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	野外活動体験指導委託	学校林を利用したアウトドアワークショップの開催	85,320			
	講師謝礼	講演会「森林を利用した学校教育活動」	38,400			
	講師旅費	講演会「森林を利用した学校教育活動」	7,240	財務		
	事例発表者送迎	学校林活動の状況報告	41,020			
合計			171,980			
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価	
	令和元年9月30日(月)長野西高等学校中条校(長野市中条)にて「スクール・フォレストワークショップ」を開催。幼児教育、小学校、林業従事者、市町村林務担当者・教育委員会担当者等38名および活動報告発表者である長野市立西条小学校児童11名、中条校生徒24名が参加した。第1部では体育館内にて信州大学副学長平野氏の講演、西条小・中条校の活動報告発表を行った。第2部では中庭、学校林において信州アウトドアプロジェクト島崎氏の指導により、森林を利用したアクティビティ(「自然教育・野外教育アクティビティとプログラム集」より、森のレストラン、森のビンゴ)を実施。各グループの作品を発表し意見の交換を行った。資料として「プログラム集」を配布した。		参加者からは、平野先生の講演により「教育課程をどう扱うかという課題」、「指導要領の改訂による”生きる力”をどのようにつけていくか」、「教科内容だけではなく、目の前の子どもたちに何を考え、経験させていくのか」等のヒントを得ることができたとの感想をいただいた。 当日、長野市民新聞、長野ケーブルテレビに取材していただき、それぞれ報道された。参加者は、学校林がより有効に活用され、児童・生徒の学びの場にするために、参考になる体験をしていただけたと考える。		○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	児童・生徒の「生きる力」を伸ばしていくために、学校林の有効な活用方法を伝えていく。					